

経営比較分析表（令和6年度決算）

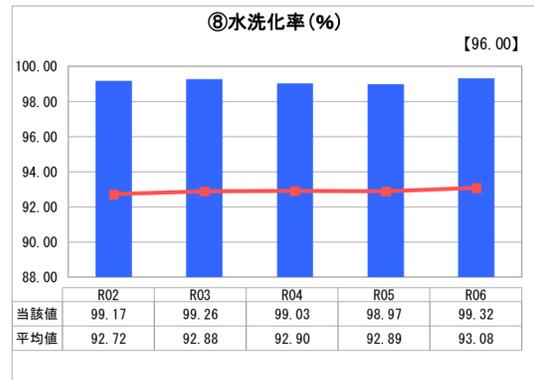
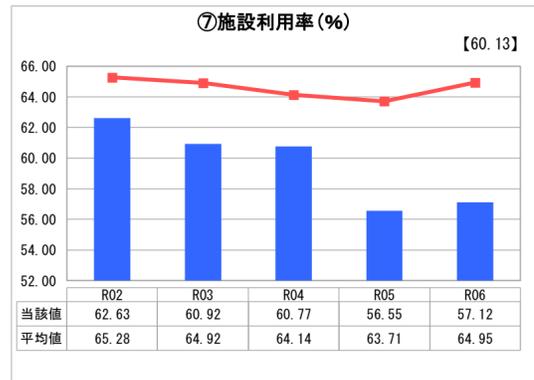
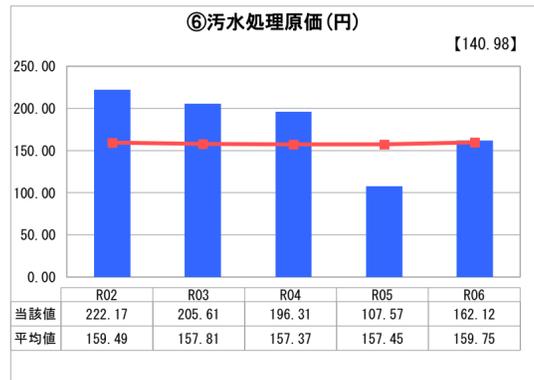
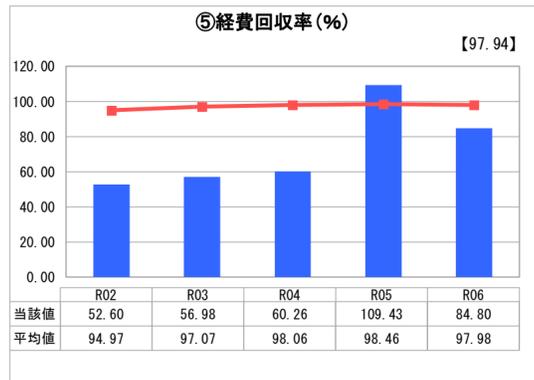
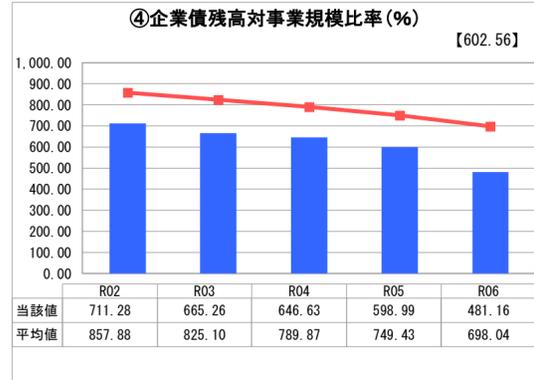
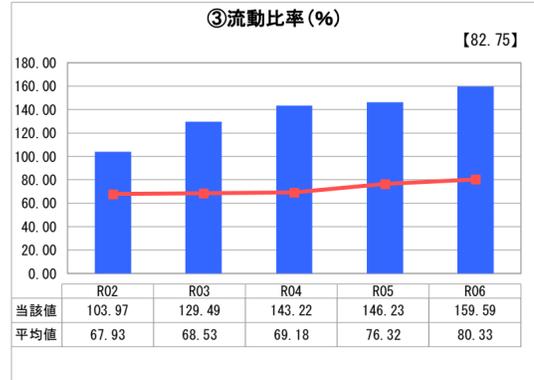
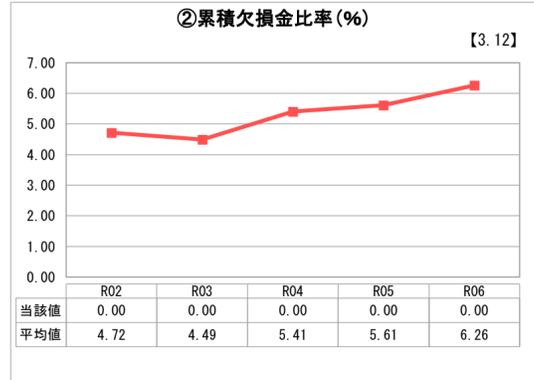
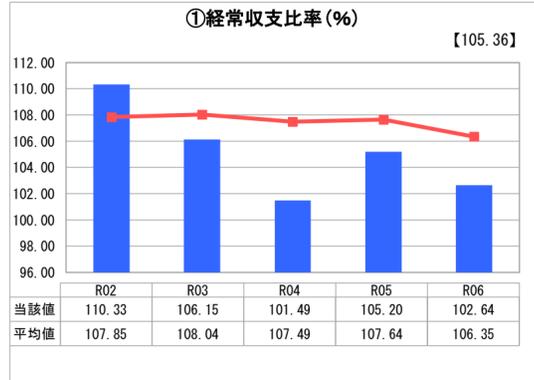
岐阜県 関市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	69.19	65.21	67.54	2,882

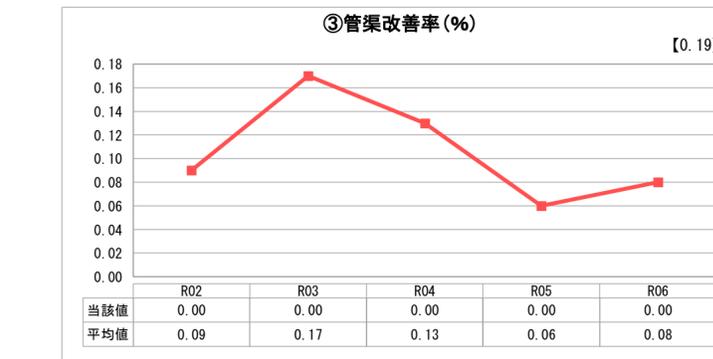
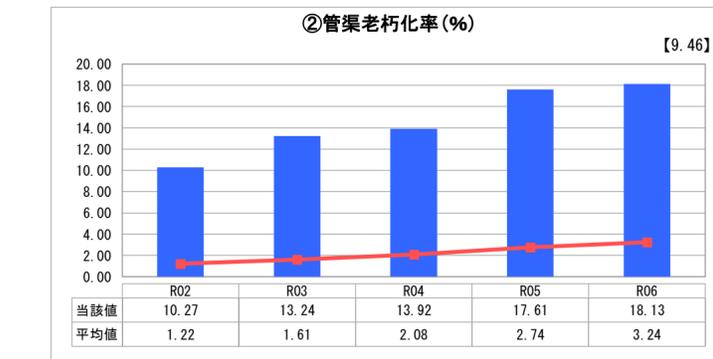
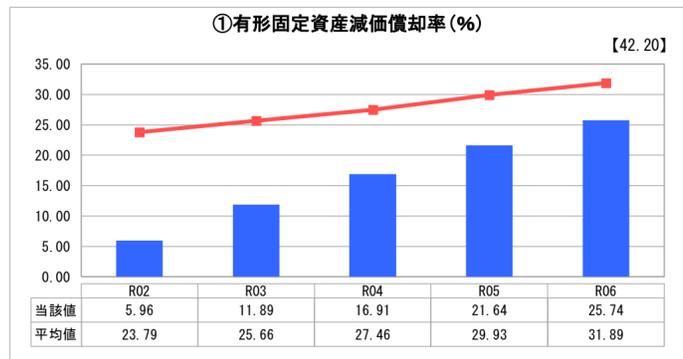
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
83,930	472.33	177.69
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
54,471	18.78	2,900.48

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本市公共下水道事業は、令和2年度から公営企業会計を適用しています。経常収支比率、流動比率は100%を上回り、累積欠損金はなく、企業債残高対事業規模比率は全国平均・類似団体平均を下回る健全な経営を続けています。令和6年度から使用料を増額改定し、財源の確保に努めています。今後も施設の老朽化対策等による支出や物価高騰による汚水処理費の増加が見込まれるため、健全で安定した運営となるよう努めます。

2. 老朽化の状況について

管路老朽化比率は全国平均・類似団体平均を上回っています。これは公共下水道が昭和42年に供用開始してすでに50年以上経過しているためです。カメラ調査等により管路の劣化の状況等現状把握に努め、更新の要否を検証し、施設の健全性を確認しています。設備については、ストックマネジメント計画に基づき長寿命化と計画的な更新等を進め、さらなるライフサイクルコストの縮減に努めます。

全体総括

令和6年度から使用料を増額改定し、財源の確保に努めています。当初2ヶ月間は改定前使用料のため、年間を通じての検証ができるのは令和7年度以降となります。今後は設備の健全性を確認しながらストックマネジメント計画に基づき施設の長寿命化と計画的な更新等を進め、さらなるライフサイクルコストの縮減に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。